

## 令和 元 年度 政務活動費支出整理簿

会派名 自由民主・市民クラブ

氏 名 久保 百恵

項 目	研修費		支 出 内 容
費 目	参加費		
整理番号	月 日	支出額 (円)	
4-1	7 / 26	30,000	地方議員研究会セミナー受講代(東京都中央区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
4-1	8 / 9	60,000	地方議員研究会セミナー受講代(東京都中央区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
5-1	7 / 25	30,000	地方議員研究会セミナー受講代(東京都新宿区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
5-1	8 / 27	10,800	鹿部町での地熱発電を考える検討会参加費(秋田県仙北市) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
5-2	11 / 27	47,300	㈱情報機構セミナー受講代(東京都千代田区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
8-1	2 / 3	60,000	地方議員研究会セミナー受講代(資料・音声データ代) (主催者、内容等は「活動記録簿」に記載)
8-1	2 / 12	30,000	地方議員研究会セミナー受講代(資料・音声データ代) (主催者、内容等は「活動記録簿」に記載)
10-1	8 / 31	19,000	日総研出版セミナー受講代(東京都千代田区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
11-1	8 / 1	10,000	地方議員セミナー受講代(東京都千代田区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
11-1	10 / 3	60,000	地方議員研究会セミナー受講代(東京都中央区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
11-2	10 / 18	15,000	地方議員研究会セミナー受講代(東京都中央区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
11-2	10 / 25	25,000	地方議会総合研究所セミナー受講代(東京都豊島区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
14-1	2 / 3	8,000	第3回地方創生EXPO受講代(千葉県千葉市) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
15-1	2 / 17	30,000	地方議員研究会セミナー受講代(東京都中央区) (場所、主催者等は「調査視察等届出書等」に記載)
	/		
	/		
	/		
	/		
小 計		435,100	備 考
合 計		435,100	

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	4-1
----	-----	----	-----	------	-----

領 収 証

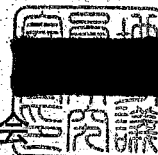
松橋 知 様 2019年 7 月 26 日

★ **¥30,000**

但 7/26 10:00~「教育改革 特別講座」  
7/26 14:00~「空き家対策 特別講座」  
研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



領 収 証

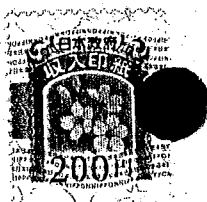
松橋 知 様 2019年 8 月 9 日

★ **¥60,000**

但 8/9.10 「マイナンバー制度の第一人者による議員力アップ講座」  
研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



領 収 書 等 貼 付 用 紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号
				5-1

**領 収 証**


豊田 美好 様 2019年7月25日

---

★ **¥30,000**

但 7/25 14:00~「SDGsで地域が変わる」  
 7/26 14:00~「地方創生、大学の上手な使い方」  
 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

  
**一般社団法人地方議員研究会**  
 〒532-0004  
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
 TEL 06 (7878) 6297

領 収 証

八戸市議会議員 豊田 美好 様 No. \_\_\_\_\_

★ **¥ 10,800 -**

但 オフサイバー参加費

2019年8月17日 上記正に領収いたしました

内 訳

収入印紙	税抜金額
	消費税額等( %)

栃木県那須烏山市大桶1929-7  
**株式会社 夢 創 造**


コクヨ ワケ-1097

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	5-2
<p><b>領収証</b> <span style="float: right;">044459</span></p> <p>書名 <u>美好</u> 様 <span style="float: right;">2019年11月27日</span></p> <p>金額 <u>¥47,000-</u></p> <p>内 容 <u>陸上表苑技術入門受講料</u></p> <p>消費税等 <u>4,000(8%)</u> <span style="float: right;">上記正に領収いたしあ</span></p> <p>株式会社 <u>情報システム機構</u></p> <p>〒141-0032 東京都品川 <u>区東戸田3-1-1</u></p> <p>TEL: &lt;03&gt; <u>5740-8766</u></p> <p>FAX: &lt;03&gt; <u>5740-8766</u></p> <p>〒100-0001 東京都千代田区千代田 <u>1-1-1</u></p> <p>GOPR1809(100) 433019</p>					

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	8-1
領収書等貼付欄					

領 収 証

藤川 優里 様 2020年2月3日

★ ￥60,000

但 2/3.4 「若者支援と親支援の充実を目指して」  
資料・音声データ代として

上記正に領収いたしました



一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



領 収 証

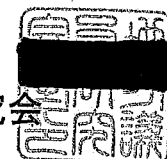
藤川優里 様 2020年2月12日

★ ￥30,000

但 2/12 10:00～「議会のしくみ基礎講座」  
2/12 14:00～「結果の出る一般質問講座」  
資料・音声データ代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



※

活動記録簿

会派・議員名 自由民主・市民クラブ 藤川優里

項目	研修費			
年月日	令和2年2月3日(月)～2月4日(火) (聴講日:令和2年2月25日)			
場所	TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター ただし、当日参加できなかったため研修資料及び音声データ(チラシに記載あり)を取り寄せ、後日自宅で聴講した。			
相手方	主催: 地方議員研究会 (大阪市淀川区西宮原2-6-16-639)			
参加者氏名	藤川優里			
目的・内容・結果等	講師: 水野達朗(家庭教育支援センターペアレンツキャンプ代表理事) 山下真理子(家庭教育支援センターペアレンツキャンプ) 内容: 1、ひきこもり対策最新講座 2、不登校支援における行政支援と民間支援の相違点 3、家庭教育支援から取り組む合理的な社会投資とは 4、福祉と教育の縦割りを乗り越える			
	※詳細は別紙のとおり。			
経費	費目	内容	金額	備考
	参加費	セミナー参加費	60,000円	
			円	
			円	
備考				

## 概要

全講座共通テーマ 未来を見据えた若者支援と親支援の充実を目指して

～福祉と教育への社会投資が自治体にもたらすベネフィットとは～

第1講座 ひきこもり対策支援最新講座～現職教育委員・家庭教育専門家が語る処方箋～

- 1、 ひきこもりの現状と課題
- 2、 合理的な社会投資としての若者支援
- 3、 行政支援の現状と課題
- 4、 これからを見据えた行政支援のポイント

第2講座 不登校支援における行政支援と民間支援の相違点～不登校支援と家庭教育支援の現場で活躍する支援者から議員に向けての問題提起～

- 1、 不登校支援における民間支援と行政支援の相違点
- 2、 積極的にかかわる支援とは
- 3、 家庭ノートチェック法で親を支える
- 4、 現場の支援者が議員に伝えたい不登校の真実

第3講座 家庭教育支援から取り組む合理的な社会投資とは～国の有識者会議の委員が解説する最新議論～

- 1、 予防的な家庭教育支援の現状
- 2、 文科省の家庭教育支援に関する検討委員会の要点と解説
- 3、 家庭教育支援の先進事例の紹介と解説
- 4、 合理的な社会投資のために議員としてできること

第4講座 福祉と教育の縦割りを乗り越える～ネウボラとアウトリーチ型家庭教育支援の連動が生み出す親子の笑顔～

- 1、 これからの時代に求められる「切れ目のない子育て支援」とは
- 2、 切れ目のない子育て支援を目指すネウボラとは
- 3、 日本版ネウボラ（子育て世代包括支援センター）の課題と展望
- 4、 福祉と教育の縦割りの現状と真の「切れ目のない子育て支援」とは

## 総括

今回は、数年前にも受講させていただいた水野達朗先生の講義を再度受講させていただいた。前回の講座が大変充実しており、一般質問でも大いに参考にさせていただいたため、最新情報等あらためて受講させていただきかけた。

印象に残った項目について示していく。

まず第1講義では引きこもりの現状と課題、ケースとその支援について具体的な例を挙げて説明があった。また、厚生労働省の最新の関連予算について説明があった。

また、福祉先進国であるフィンランドの専門家の視点から、日本の福祉政策は母子のことしか考えていないので、父親や兄弟を含めた家族を一体とした支援に欠けている点について指摘された話があり、そこから派生している課題とその考え方をまねている日本の文化の根深い問題について説明があった。さらに8050問題について30年前に適切な支援をしていれば5020問題であったことから、総じてこの問題の支援のゴールは就労し定着させることであり、発見や居場所づくり等はその前段階。未然予防と早期対応の大切さについてまとめられた。

次に第2講座だが、不登校の定義や具体的支援事例や手法について、不登校支援に向けた推移・都道府県別について。また教育機会確保法について、国の動きについて。さらに家族から見た不登校、学校から見た不登校の違い。様々な形が増え不登校であることを悩まない明るい不登校があること。以上のように、第2講座は基本的に具体的な支援事例や手法についての説明が多かった。

第3講義では、不登校問題について、議員が文科省の政策をイメージしていればある程度は進めやすいという前置きから始まり、教育基本法、平成30年に閣議決定された第3期教育振興基本計画、2020年度家庭教育支援に関する予算について。それらを取り扱う中で、教育関係は努力義務が多いこと、教育予算配分について、国と地方自治体の現状にも触れられた。第3講座で取り上げられていたテーマでも特に関心を持ったのが、家庭教育支援を担当する組織体制についてである。教育委員会と福祉部局がそれぞれに同じような支援を行っていたり、連絡体制がとれていなかったり、押し付けあっていたりという例があるという実際、その連携がとれていればどのように支援が進むかについてまで説明があった。

第4講座についてだが、ネウボラを軸に講義が進められた。

そもそも日本の政策の間違いとして、妊娠時に妊婦の相談にあたるのが福祉ではなく医療機関の人間であり、その連携が上辺だけであることが課題であるという。また、妊産婦の環境によっても管轄が変わってくる。幼稚園、保育園、認定こども園の管轄が違うことに加え、私立幼稚園、公立幼稚園すら管轄が違う。不登校や引きこもりになった場合学生はどうか、就学年齢



を超えた23歳等はどうか等行政の枠組みに利用者が合わせることになる等、切れ目のない子育て支援の実現に程遠い現状であることが説明された。フィンランドのネウボラの現状と、フィンランドと日本について検診回数や母子保健制度等14項目以上の比較があり大変参考になるものであった。さらに、日本の厚労省と文科省の現状や国の縦割りから地方自治体の縦割りへの負の連鎖、日本の先進事例について説明があった。

最後に、大変ボリュームのある充実した講義であった。当市の現場でもそれぞれの立場で、尽力いただいているが、家庭教育と子育てを分けることなく、フィンランドの学校教育の現場に福祉の担当がいるような環境づくりの導入が必要と考えた。

活 動 記 録 簿

会派・議員名 自由民主・市民クラブ 藤川優里

項 目	研修費			
年 月 日	令和2年2月12日（水） （聴講日：令和2年2月25日）			
場 所	TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター ただし、当日参加できなかったため研修資料及び音声データ（チラシに記載あり）を取り寄せ、後日自宅で聴講した。			
相 手 方	主催：地方議員研究会 （大阪市淀川区西宮原2-6-16-639）			
参加者氏名	藤川優里			
目的・内容・結果等	講師：松野 豊（麗澤大学 地域連携センター客員研究員） 内容：議会のしくみ基礎講座 結果の出る一般質問講座 ※詳細は別紙のとおり。			
経 費	費 目	内 容	金 額	備 考
	参加費	セミナー参加費	30,000 円	
			円	
備 考				

## 議会の仕組み基礎講座

- ・ 議会とはどんな場なのか
- ・ 議会内コミュニケーション改革
- ・ デイバートとダイアログ
- ・ 意思決定の基準値を明確にする
- ・ 議員の存在意義と権限について
- ・ 二元代表制とは
- ・ 議事機関とは
- ・ 標準会議規則とは

## 結果の出る一般質問講座

- ・ 一般質問の意義と目的
- ・ 質の高い一般質問とは
- ・ 通告書の書き方と執行部のすり合わせ
- ・ ケーススタディ  
一流山市のブランド化（マーケティング）について  
一重すぎるランドセル「置き勉」解禁について

## 総括

新人議員とは言えない会期だが、初心に戻る意味で、また、人に聞かれたときに、頭では分かっている言葉ではうまく説明できないこともある。講師である松野氏は議会改革等評価されている人物であり、以前にも一般質問の際、政策について先進事例等アドバイスをいただいたこともあり、この機会に受講させていただくことにした。

第1講義はそもそも議会とはからはじまり、二元代表制や地方議会とは、議会が必要な理由等を自分で考え、答え合わせをした。予算要望策定のシステムや議会改革の事例（有名な流山市の事例）、会議規則、議会報告会、オープンガバメント等について、議員経験のある講師ならではの、内情を踏まえた講義であった。

第2講義は一般質問についてであった。一般質問の目的や質も高い一般質問とは何か、誰のためのものか、論点・争点の作り方、質問項目の決め方、通告書の書き方、執行部とのすり合わせの仕方。また、流山市の概要の説明を受けた上で、元流山市議会議員である講師が実際に行った一般質問について回数や内容、答弁者、議事録、結果について説明があった。また、全国で共通して課題となっている項目についても同様の説明があった。

全講義を通じて、確認が出来たことや、自信がついたこと、逆に反省したこと等あったが、総じて様々な部分が明確になったため、スッキリした。一期目のような初々しくも青臭い輝きや、わからないからこそ許されるような発言はもう出来ないが、4期目の議員としての役割をしっかりと果して行けるように改めて確認できる大変いい機会になった。

領収書等貼付用紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	10-1
----	-----	----	-----	------	------



領 収 書

182526

2019年 8月 31日

高山 元延 様

¥ 19,000-

入金種別	
1. 現金	
2. 振込み (郵便・コンビニ・銀行)	✓
3. その他	

但し 流産・死産・新生児死亡におけるグリーンケ

- セミナー 参加料
- 書籍・情報誌代金
- 通信教育 受講料
- 講演料
- その他

上記の通り正に領収致しました。

〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 (日総研ビル)

株式会社 日総研出版

電話 (052) 569-5628  
FAX (052) 569-5678

収 入  
印 紙

担当者印

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	研修費	費 目	参加費	整理番号	11-1
-----	-----	-----	-----	------	------

No.193

2019年8月1日

領 収 証

八戸市議会議員

日當正男 様

¥10,000 —

但し 地方議員セミナー『「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政』(2019年8月8日開催)参加費として

上記金額正に領収いたしました

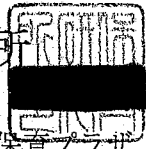
保 育 研 究 所

〒162-0837

東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ

Tel. 03-6265-3173 Fax. 03-6265-3230

代表 村山祐



領 収 証

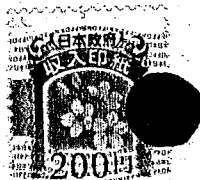
日當 正男 様 2019年10月3日

★ ¥60,000

但し 10/34 これからの日本の教育と福祉のあり方  
4講座 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

※ 領



一般社団法人地方議員研究

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



領収書等貼付用紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	11-2
----	-----	----	-----	------	------

領 収 証

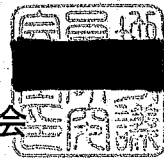
日當 正男 様 2019年10月18日

★ **¥15,000**

但 10/18 10:00~「指定管理者制度で「稼ぐ施設」の実現」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



領収証

No \_\_\_\_\_

日當正男 様

2019年10月25日

金額 **¥25,000**

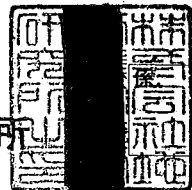
但 10月25日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

内	
消費税等	
現金	

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



領収書等貼付用紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	14-1																																																				
領収書等貼付欄																																																									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">お振込み・キャッシュサービス ご利用控</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">毎度ご利用いただきありがとうございます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr> <td>お取引種別</td> <td>お取引日</td> <td>お取扱店</td> <td>機番</td> </tr> <tr> <td>お振込み</td> <td>02-02-03</td> <td>316055</td> <td></td> </tr> <tr> <td>お取引銀行</td> <td>お取引店番号</td> <td>口座番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>****</td> <td>****</td> <td>*****</td> <td>*****</td> </tr> <tr> <td>万円券</td> <td>五千円券</td> <td>千円券</td> <td>二千円券</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>お取引金額</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>硬貨</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>¥8,000</td> </tr> <tr> <td>お取扱番号</td> <td>説明コード</td> <td colspan="2">お取引後残高</td> </tr> <tr> <td>0324</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>提携番号</td> <td>ご利用時間</td> <td>手数料</td> <td>おつり</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12:37</td> <td>¥550</td> <td>¥1,450</td> </tr> </table> </div>						お取引種別	お取引日	お取扱店	機番	お振込み	02-02-03	316055		お取引銀行	お取引店番号	口座番号		****	****	*****	*****	万円券	五千円券	千円券	二千円券	1							お取引金額				硬貨				¥8,000	お取扱番号	説明コード	お取引後残高		0324				提携番号	ご利用時間	手数料	おつり		12:37	¥550	¥1,450
お取引種別	お取引日	お取扱店	機番																																																						
お振込み	02-02-03	316055																																																							
お取引銀行	お取引店番号	口座番号																																																							
****	****	*****	*****																																																						
万円券	五千円券	千円券	二千円券																																																						
1																																																									
			お取引金額																																																						
			硬貨																																																						
			¥8,000																																																						
お取扱番号	説明コード	お取引後残高																																																							
0324																																																									
提携番号	ご利用時間	手数料	おつり																																																						
	12:37	¥550	¥1,450																																																						
<p>◎お振込内容またはご案内</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">銀行名</td> <td style="width: 30%; background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</td> <td rowspan="4" style="width: 20%; text-align: center; vertical-align: middle;">                       Aomori Bank                      和歌山県和歌山                      村木本町                      和歌山県和歌山                      *****                      青森銀行                 </td> </tr> <tr> <td>支店名</td> <td style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</td> </tr> <tr> <td>受取人名</td> <td>リート"イクツ"ヒツ</td> </tr> <tr> <td>依頼人名</td> <td>アイト"モリヒト"様</td> </tr> </table>						銀行名	XXXXXXXXXX	 Aomori Bank 和歌山県和歌山 村木本町 和歌山県和歌山 ***** 青森銀行	支店名	XXXXXXXXXX	受取人名	リート"イクツ"ヒツ	依頼人名	アイト"モリヒト"様																																											
銀行名	XXXXXXXXXX	 Aomori Bank 和歌山県和歌山 村木本町 和歌山県和歌山 ***** 青森銀行																																																							
支店名	XXXXXXXXXX																																																								
受取人名	リート"イクツ"ヒツ																																																								
依頼人名	アイト"モリヒト"様																																																								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>2/5~7 第3回地方創生 EXPO 受講料金 (専門(有料)セミナー分)</p> <p>(4,000円×2セミナー=8,000円)</p> </div>																																																									

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

〒0310833

青森県八戸市大久保字坂ノ脇

項目: 研修費 費目: 参加費  
整理番号: 14-1

2020年1月19日

八戸市議会

請求番号 LE57809

間 盛仁様

WEB 番号: 57809

〒163-0570

東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18F  
リード エグジビション ジャパン株式会社

## 請求書

八戸市議会 御中

下記の通りご請求申し上げます。

ご請求金額 ￥ 8,000— (税込)

但し、セミナー受講料として

内容をご確認の上、2020年2月20日までに 下記振込口座にお振込み下さい。

### 《振込先》

リード エグジビション ジャパン(カ)

- お振込み口座は各展示会によって異なります。本展示会のお振込みは上記の口座をご使用下さい。  
他の弊社口座にお振込みをされても入金の確認が出来ませんのでご注意ください。
- お振込の際は、振込人名義に貴社名又は申込者名と請求番号をご入力下さい。  
※ 請求番号が入力できない場合は不要でございます。またその際のご連絡も不要です。  
※ 振込人名義はセミナーお申込の際の貴社名又は申込者名のいずれかが一致する様にお願いいたします。
- 振込手数料は各自ご負担ください。
- 振込控書をもって領収書と代えさせていただきます。
- お申込み後のキャンセル・変更・返金は一切お受けできませんので、あらかじめご了承ください。  
ご本人が受講できない場合は代理の方の出席をお願いいたします。
- セッションの録音、写真・動画撮影などは一切禁止させていただきます。  
都合により講師、プログラムの内容が変更になる場合、およびテキスト配付の無い場合もございます。あらかじめご了承ください。

### お申込内容

展示会	セッション 枚数
地方創生 EXPO 専門セミナー	J-1: 1枚 J-3: 1枚
合計枚数	2枚
請求金額	￥ 8,000— (税込)

### 【連絡先】

主催者: リード エグジビション ジャパン (株)

地方創生 EXPO セミナー事務局

TEL: 03-5259-9056 ※対応可能時間 10:00~18:00


FAX: 03-3295-7007

E-mail: [REDACTED]

地方



領 収 書 等 貼 付 用 紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	15-1
<p><b>領 収 証</b></p> <p>山之内悠 様 2020年2月17日</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>★ <b>¥30,000</b></p> </div> <p>但 2/17 10:00~「議会のしくみ基礎講座」                  2/17 14:00~「結果の出る一般質問講座」                  研修会受講代として</p> <p>上記正に領収いたしました</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>一般社団法人地方議員研究会                  〒532-0004                  大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639                  TEL 06 (7878) 6297</p>					

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。